

中国各地での発掘・回収事業について



平成27年3月4日(水)
第14回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

1. 2014年度6月以降

- ・敦化市春化路発掘・回収事業における早期安全化
- ・次年度の松花江(佳木斯地区)試掘に向けての準備

2. 2015年度

- ・太原市杏花嶺区発掘・回収事業における早期安全化
- ・松花江(佳木斯地区)試掘の実施

2014年度中国各地域の発掘・回収事業実施地域

2015年1月13日現在の回収数
約52,000発

黒竜江省

佳木斯

吉林省

敦化市

No.1

山西省

No.2

太原市

2014年度 回収砲弾数等内訳（単位：発）

		発掘砲弾数	化学弾	通常弾	不明弾
No.1	春化路その1	3,397	165	3,232	0
	春化路その2	4,206	93	4,110	3
	春化路その3	23,470	1,232	22,235	3
小 計		31,073	1,490	29,577	6
No.2	太原その1	670	247	423	0
合 計		31,743	1,737	30,000	6

太原市杏花嶺区発掘・回収事業

1 経緯

- (1) 2014年 2月 山西省太原市の新興住宅地の施工現場で砲弾が発見
- (2) 2014年 3月 外務省緊急現地調査にて8発の化学砲弾を初歩的に確認
- (3) 2014年 5月 事前調査（第1区～第3区）実施（5. 12～6. 9）
- (4) 2014年10月 事前調査（第4区～第7区）実施（10. 8～11. 5）

2 現地の特徴

太原市市街地に位置し、付近に建設中の高層マンション及び主要幹線道路が存在

3 現在の状況

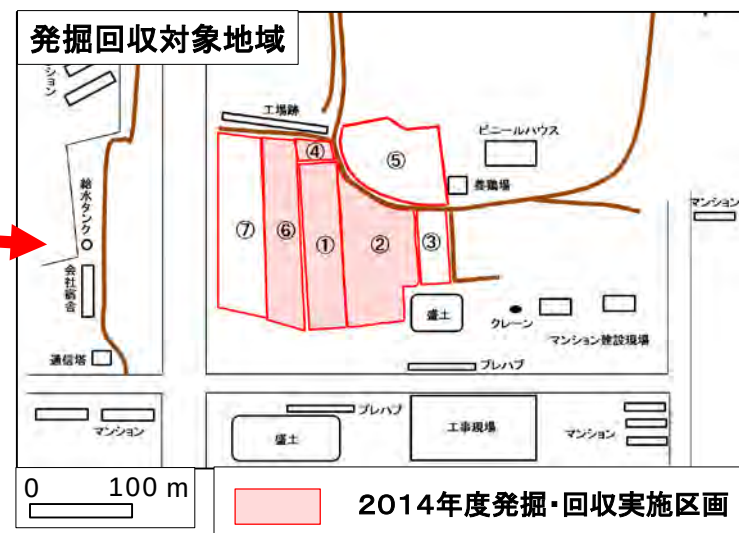
2014年12月18日～2015年2月13日までの間、第1区・第2区・第4区及び第6区を対象として、第1回発掘・回収事業を実施

4 現在までの成果の概要

砲弾等670発を発掘、旧日本軍の遺棄化学兵器と思われる砲弾等247発を回収

5 今後の予定

- (1) 第2回発掘・回収事業は、4月14日～6月11日の間において、実施予定
- (2) 第3回発掘・回収事業（X線鑑定を含む。）は、6月28日～8月22日の間において、実施予定



太原市杏花嶺区発掘・回収事業

金属探査の状況



発掘作業の状況



化学剤検知の状況



鑑定の状況



敦化市春化路発掘・回収事業

1 経緯

- (1) 2005年10月 春化路（天馬公司敷地内）にて化学砲弾14発発見
- (2) 2013年 5月 外務省現地調査（内閣府同行）
- (3) 2013年 8月 外務省試掘
- (4) 2013年10月 内閣府事前調査
- (5) 2014年 6月 第1回発掘・回収実施（6.24～8.16）
- (6) 2014年 8月 第2回発掘・回収実施（8.27～9.25）
- (7) 2014年10月 第3回発掘・回収実施（10.8～12.3）

2 現地の特徴

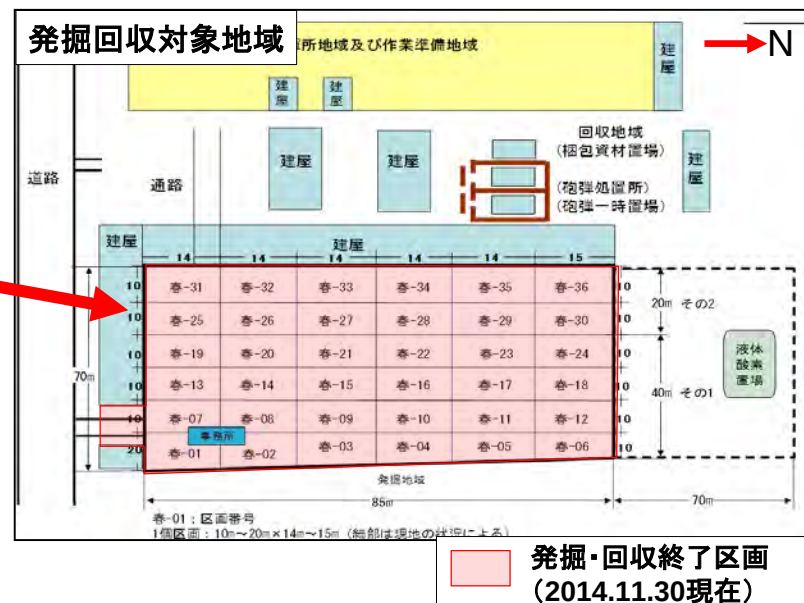
敦化市市街地に位置し、付近にガソリンスタンド、酸素工場、住宅、学校、周辺住民の生活・経済活動を担う主要道路が存在

3 現在までの成果の概要

砲弾等31, 073発を発掘、旧日本軍の遺棄化学兵器と思われる砲弾等1, 496発を回収

4 現在の状況

2014年11月30日をもって発掘・回収事業を終了



敦化市春化路発掘・回収事業

発掘作業の状況



発掘作業の状況



排土処理の状況



発掘砲弾の状況



松花江（佳木斯地区）事業

1 経緯

- (1) 2006年 6月 黒龍江省佳木斯市松花江水域にて114発（うち化学砲弾82発）が発見され、同月、外務省緊急現地調査
- (2) 2007年 6月 発掘・回収方式策定のための現地調査及び磁気探査実施（～2010年10月迄）
- (3) 2011年11月 止水壁工事工法検討に必要な地形地質等の基礎情報調査終了
- (4) 2012年 詳細調査実施の検討（2013年9月実施要領確定）
- (5) 2014年 8月 詳細調査終了

2 詳細調査における調査項目

地形測量（1：2000地形図の作成）、詳細地質調査（締切り工事区域の調査ボーリング（37ヶ所））、水文試験、水文気象・融氷期流水実測調査（実測値の収集分析）、磁気探査（調査ボーリング予定ポイントの磁気探査）

3 現在までの成果の概要

締切り工事区域の地形測量、詳細地質調査、水門試験、水門気象調査を実施し、締切り工事実施にあたり、必要となる諸元が得られた。

4 今後の予定

詳細調査結果の分析を実施するとともに、締切り工事及び潜水工事による試験的発掘・回収（試掘）の実施要領について、日中間で専門家会合を実施

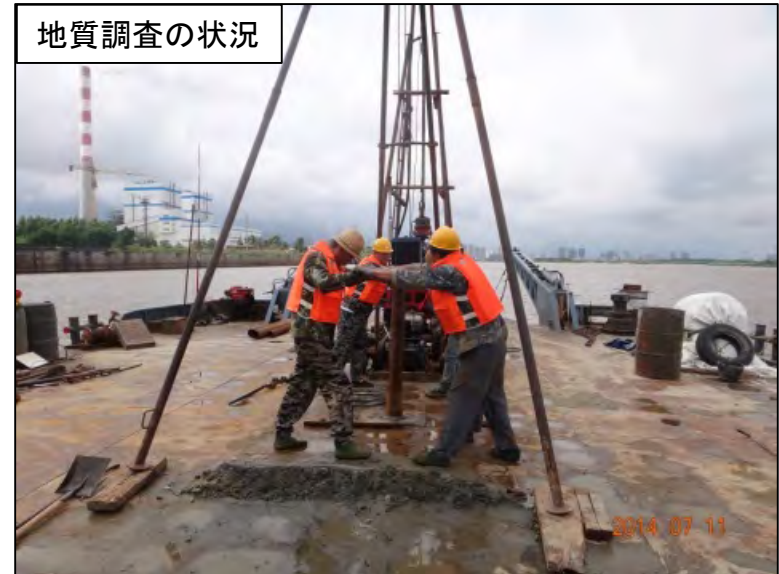


松花江（佳木斯地区）事業

磁気探査の状況



地質調査の状況



透水試験の状況(その1)



透水試験の状況(その2)



中国側と調整中の発掘・回収事業実施地域



尚志市帽児山鎮発掘・回収事業（中国側と調整中）

1 経緯

- (1) 2013年 5月 建設工事現場において砲弾19発発見
- (2) 2013年 6月 中国側より砲弾発見の通報
- (3) 2013年 8月 外務省現地調査
- (4) 2013年10月 緊急発掘・回収
- (5) 2014年 8月 外務省現地調査（埋没範囲の状況調査）

2 現地の特徴

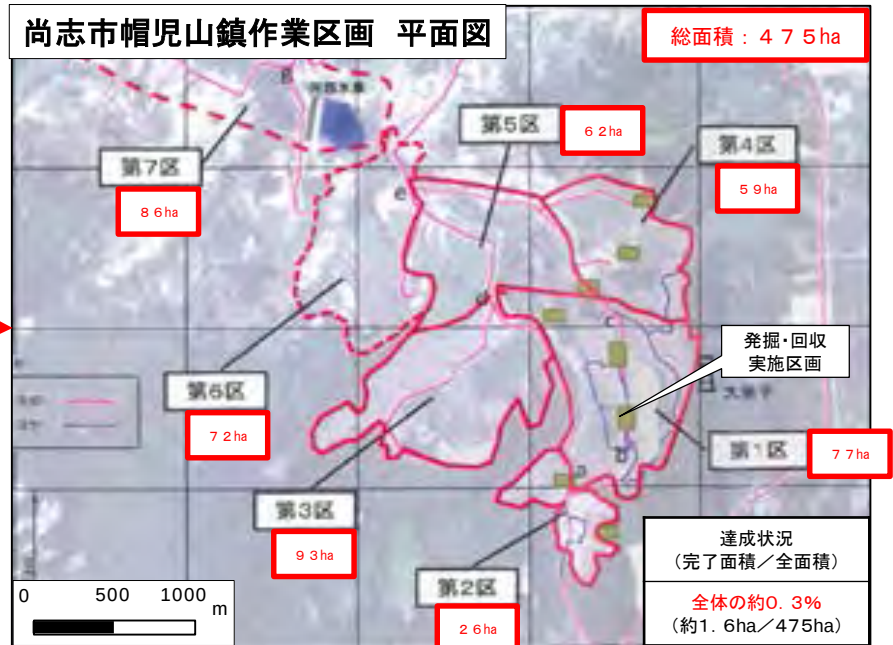
約3km四方の地域の各所に砲弾の発見情報があり、現地調査の結果、広範囲の砲弾埋没区域を7区に区域割りしている。

3 現在までの成果の概要

砲弾等100発を発掘、旧日本軍の遺棄化学兵器と思われる砲弾等87発を回収

4 今後の予定

第1区での砲弾発見数が多いため、第1区の砲弾発見地点等を中心に優先順位をつけ、発掘回収要領を検討中であり、平成27年度以降の事業内容については、中国側と調整中



尚志市帽児山鎮発掘・回収事業（中国側と調整中）

金属探査の状況



発掘作業の状況



化学剤検知の状況



梱包の状況



琿春市英安林場発掘・回収事業（中国側と調整中）

1 経緯

- (1) 2008年 5月 琿春市英安林場にて化学砲弾33発発見
- (2) 2008年 6月 現地調査～道路用地の安全化～森林伐採
- (3) 2012年 9月 発掘・回収事業開始
- (4) 2013年 7月 アクセス道路完成、発掘・回収事業再開

2 現地の特徴

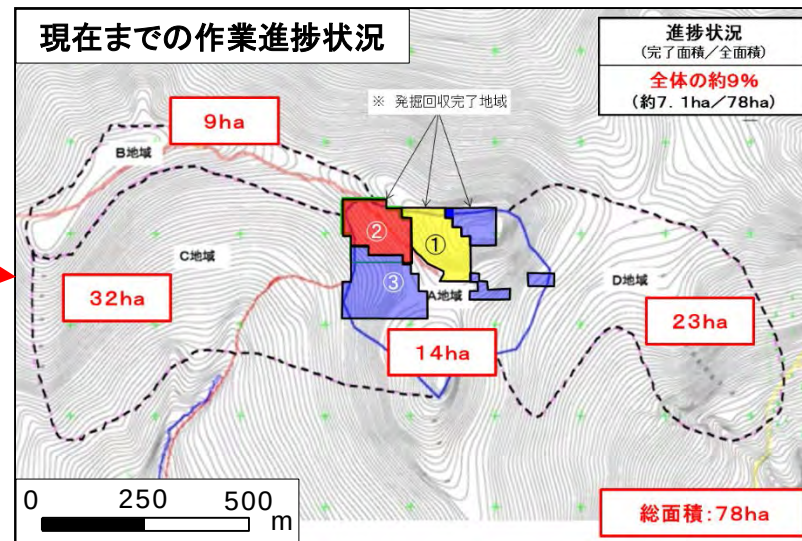
琿春市街地から約37km離れた地域であるが、夏季の降雨と冬季の降雪は作業期間及び実施に影響を及ぼす。

3 現在までの成果の概要

砲弾等324発を発掘、旧日本軍の遺棄化学兵器と思われる砲弾等314発を回収

4 今後の予定

全地域の発掘・回収には、標準的な発掘・回収事業を年4回実施しても8年以上はかかると見積もられ、期間短縮をするため、発掘対象地域の範囲確定が必要である。対象地域は山・谷を含むので、更なる期間がかかることが見込まれるため、平成27年度以降の事業内容については中国側と調整中



琿春市英安林場発掘・回収事業（中国側と調整中）

発掘作業の状況



発掘作業の状況



化学剤検知の状況

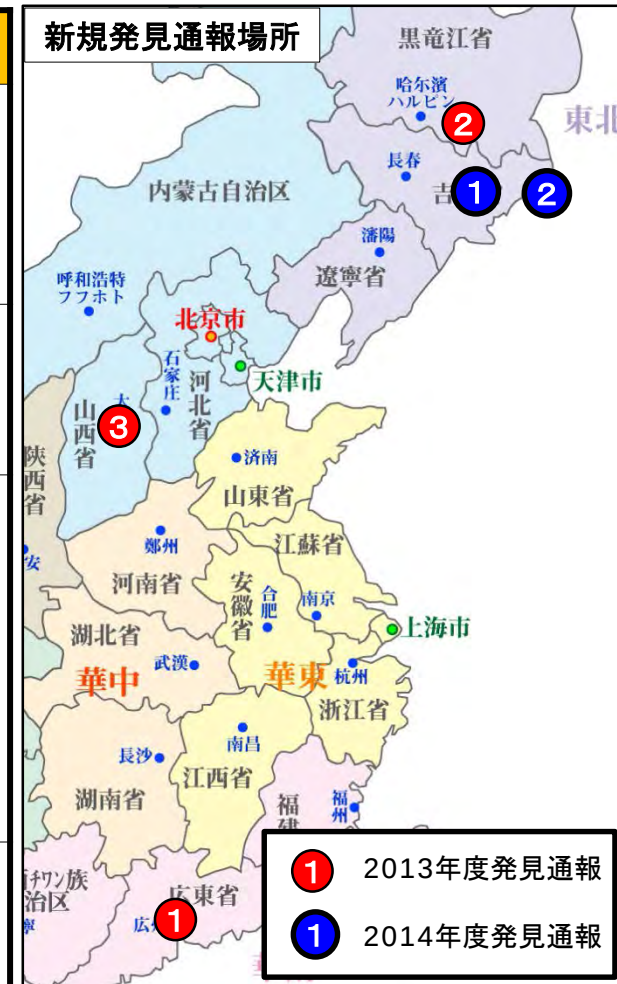


梱包の状況



遺棄化学兵器の新規発見の状況

	通報時期	場所	通報内容	外務省の対応	内閣府の対応
①	2013. 6	広東省 広州市 番禺区 明星村	水路に砲弾5発、更なる埋設の可能性	2013年 6月 現地調査 9月 緊急回収	外務省による範囲確定結果を受け、発掘・回収事業を実施予定
②	2013. 6～7	黒龍江省 尚志市	農地、テン養殖場等の広大な範囲に埋設	2013年 8月 現地調査 10月 現地調査	2013年10月緊急発掘回収 2015年 8月第1回発掘回収実施予定
③	2014. 2	山西省 太原市	住宅建設現場で信管付砲弾発見、更なる埋設の可能性	2014年 3月 現地調査	2014年 5月事前調査（埋設区） 2014年10月事前調査（疑似区） 2014年12月第1回発掘回収実施 2015年 4月第2回発掘回収実施予定 2015年 6月第3回発掘回収実施予定
①	2014. 7	吉林省 敦化市 大橋郷 (Da qiao xiang)	川沿いに砲弾4発、更なる埋没の可能性	2014年 10月 予備調査	
②	2014. 9	吉林省 琿春市 哈達門郷 (Ha da men xiang)	砲弾4発、地下の野菜貯蔵庫跡に埋没されている可能性	2014年 10月 予備調査	



外務省から引き継ぐ可能性のある事業

1 発掘・回収事業

現在、外務省と中国側で協議中の地域に、広州市番禺区明星村があり、範囲確定が行われ次第、引き継いで発掘・回収事業を行う可能性がある。

連番	場所	現在の状況
①	広州市番禺区	多くの水上家屋が存在する「聯圍涌(れんいよう)」(珠江(しゅこう)支流である蓮花山水道から流れ込む水路)と呼ばれる地域で、3箇所から計5発の化学砲弾が発見されている。
①	敦化市大橋郷 (Da qiao xiang)	灌漑工事を行った川沿いの道路付近等2箇所において、計13発の化学砲弾が発見されている。
②	琿春市哈達門郷 (Ha da men xiang)	農地内の野菜貯蔵庫において、計4発の化学砲弾が発見されている。

広州市番禺区



敦化市大橋郷



琿春市哈達門郷



2 外観及びX線鑑定事業

既に外務省現地調査が行われたが、鑑定未実施となった砲弾について、引き継いで外観及びX線鑑定事業を行う可能性がある。

外観鑑定作業が積み残しとなっている場所			
連番	場 所	対象物数 (内訳)	保管状況
①	チチハル市(フラルキ区)	34発	チチハル保管庫に保管
	チチハル市(碾子山区)	62発	碾子山臨時保管庫に保管
②	牡丹江市	84発	牡丹江(寧安)臨時保管庫に保管
③	佳木斯市	400発	佳木斯保管庫に保管
④	尚志市	97発	尚志臨時保管庫に保管



前回会議時と今回会議時における回収数・処理数について

	第13回会議 (2014. 5. 22)	第14回会議 (2015. 3. 4)	前回協議後の 回収数・処理数
回収数	50, 772	52, 322	1, 550
処理数	37, 064	37, 550	486

※ 回収数は、OPCW申告済砲弾数